

西 ～にし～

Good News 特集号

■成瀬高等学校「『理数研究校×海外学校間交流推進校』企画」

本校は理数研究校に指定されており、今年度は毎月1回以上の頻度で講演会や外部機関の視察研修を実施し、理数領域に興味のある生徒層の拡大と、専門性の向上を図っています。また、海外学校間交流推進校にも指定されており、11月には台湾修学旅行、3月にはオーストラリア研修を実施し、豊かな国際感覚の醸成を目指しています。

そこで11月は、この2つの事業をコラボさせた講演会を実施しました。海外に出て異文化に触れる際、理数領域の視点も踏まえて世界を見てほしいと考えています。

①「マングローブとその織りなす世界」(馬場 繁幸 琉球大学名誉教授)【11月2日(土)】



台湾やオーストラリアにも分布するマングローブについて、西表島に分布する種を中心にお話いただきました。生徒は、マングローブ類の特徴や様々な種の見分け方を実物に触れながら紹介を受け、生物の多様性を感じていました。なんと、実物資料の量はキャリーバック1個分。

その資料を見て、触って、舐めて、食べて・・・。

生徒は五感を通じ、東京にいながら遥か遠くの西表島とマングローブを体感できる貴重な時間となりました。

②「オーストラリア フジツボ採集記」(本校生物科・主任教諭 久恒 義之)【11月16日(土)】

大学院時代、そして教職に就いた後も継続して研究しているフジツボ類の分類調査についての講演でした。基礎研究の重要性や研究成果の社会への還元方法等、研究職を目指す上で理解しておくべき内容にも触れ、文理選択や志望校選択を控えた生徒は、自分の将来に向けた新たな視点も獲得できました。また、オーストラリアでの調査活動を、町の様子の写真も交えて紹介していただきました。3月にオーストラリア研修に参加する生徒にとっては、さらにモチベーションが上がるひとときとなりました。



(生物科 教諭・宇都宮 裕)



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話 (管理課) (042) 527-6590

(経営支援室) (042) 527-6980

ファクシミリ (042) 527-6468